

京都大学複合原子力科学研究所教員公募について

令和 8 年 7 月 13 日

以下の要領により、教員の募集を行います。

当研究所は、原子炉を利用した実験及びこれに関連する研究を行うことを目的として設置され、共同利用・共同研究拠点として認定されております。現在、原子力基礎工学研究部門、粒子線基礎物性研究部門、放射線生命科学研究所、新試験研究炉産学共同研究部門、安全原子力システム研究センター、及び粒子線腫瘍学研究センターの 4 研究部門（20 研究分野・1 客員分野）、2 研究センター（5 研究分野）を構成し研究を推進しています。

今回の募集は、当研究所で推進する多様な異分野の融合を目指した“複合原子力科学”の独創的・先端的な学術研究の深化と展開を図る複合原子力科学創成研究プロジェクトにて研究教育活動へ積極的に尽力する意欲ある研究者を求めるものです。

本公募では、量子ビーム、特に中性子・X 線散乱法を基盤とし、これを他の実験手法と有機的に連携させることにより、溶液中における生体高分子が形成する構造、相互作用および動的システムの研究を推進する研究者を募集します。あわせて、当研究所が福井県もんじゅサイトにおいて推進している新試験研究炉プロジェクトにおいて、溶液散乱装置の開発・高度化にも積極的に貢献することを期待します。着任後は、共同利用・共同研究拠点としての全国共同利用の推進、人材育成ならびに大学院教育にも主体的に取り組むことが求められます。これらの研究・装置開発・教育活動に強い意欲と熱意を有する方の応募を望みます。

募 集 要 項

I. 募集人員等

職名及び人数	研究部門等	職 務 の 内 容	必要とされる要件等
助教 1名	複合原子力科学創成研究プロジェクト (粒子線物性学研究分野)	量子ビーム散乱法と他の実験手法を組み合わせた溶液構造・物性研究を推進し、生物物理学の発展に意欲的に取り組む。あわせて、新試験研究炉プロジェクトにおける溶液散乱装置の開発に関与するとともに、共同利用・共同研究の推進、人材育成および学生教育にも貢献する*1。 (変更の範囲) 京都大学の業務（教務・研究・運営）	博士学位取得後 7 年以内。（採用までに取得見込可）生体高分子を対象とした研究分野に従事していること。中性子線、X 線、NMR 等を用いた溶液構造研究の経験を有することが望ましい。

*1 京都大学大学院理学研究科物理学第一専攻（協力講座）を担当の予定。

II. 任期（※）

7 年（再任無し）

また、選考のうえ、当研究所のいずれかの研究部門（任期なし）に配置換えとなる場合がある。

III. 提出書類

1. 本人による直接応募の場合

- (1)履歴書（市販されている通常規格の用紙に記載し PDF 化、もしくは同等内容 PDF ファイルに直接記入。）
- (2)研究歴と教育歴の概要
- (3)研究業績リスト（査読付原著論文、査読付プロシーディングス論文、査読なしプロシーディングス、総論・解説、著書、その他に明確に分類し、日本語のものはその旨を明記すること。）
- (4)主要な論文 5 編以内 の電子ファイル提出（共著の場合は、応募者の役割を明記すること。）
- (5)外部研究資金の獲得状況一覧（資金制度・研究費名、代表/分担の別、研究経費総額（代表のみ）、期間、研究課題名を明記のこと。）
- (6)推薦状（自薦可）
- (7)応募理由を記した書類（上記職務における研究計画及び抱負、複合原子力科学研究所における共同利用研究、人材育成、教育の計画について記述すること。）

- (8)その他（受賞歴、学会活動、特許取得、社会活動など。研究歴について照会可能な方複数名について氏名・連絡先を記載すること。）
- (9)提出書類については(6)は紙媒体、それ以外は電子データとして収録した USB メモリを提出すること。

2. 第三者による推薦の場合

(1)推薦状

推薦を受けた場合、人事選考委員会から被推薦者に対しその旨連絡し、必要書類を提出していただきます。

IV. 募集締め切り

令和 8 年 8 月 28 日（金）必着のこと。（午後 5 時まで受付）

V. 男女共同参画

本学における男女共同参画推進施策の一環として、雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法）第 8 条の規定に基づき、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む）の評価において同等と認められた場合には、女性の採用を優先します。

また、出産、育児、介護等で研究を中断していた期間については、履歴書に記載してください。期間中の業績については、休業期間の前後と等しい業績を上げたものとみなして審査を行います。

VI. 提出先及び問い合わせ先

提出先：〒590-0494 大阪府泉南郡熊取町朝代西二丁目 京都大学複合原子力科学研究所

総務掛気付 人事選考委員会 TEL: (072) 451-2310

（「複合原子力科学創成研究プロジェクト助教応募関係書類」と表記（朱書）し、郵送の場合は書留にすること。）

問い合わせ先：粒子線基礎物性研究部門 教授・副所長（研究担当） 杉山 正明

TEL: (072) 451-2670 e-mail:sugiyama.masaaki.5n@kyoto-u.ac.jp（*を@に変えてください）

VII. 選考

複合原子力科学系会議における選考の上、採否が決定次第、本人宛に通知します。なお、選考の途中で必要に応じてヒアリングを行うことがありますのでご承知ください。適任者がいない場合には最終候補者を選考しないことがあります。

VIII. 任用予定日及び勤務地

採用決定次第なるべく早い時期・大阪府泉南郡熊取町朝代西二丁目（変更の範囲）大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等

IX. 勤務形態

専門業務型裁量労働制（週 38 時間 45 分相当、1 日 7 時間 45 分相当）

専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週 5 日 8:30～17:15 勤務（休憩 12:00～13:00）

超過勤務を命じる場合あり

休日：土・日曜日、祝日、年末年始および創立記念日

産前産後休暇、育児休業制度有*2

*2 京都大学における育児・介護の支援制度

<https://www.kyoto-u.ac.jp/sites/default/files/inline-files/ikuji-kaigosien0410-c74cf0c42984efbfbebaa3d9475abbe8.pdf>

X. 給与・手当等

本学支給基準に基づき支給

XI. 社会保険

文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入

XII. 試用期間

あり（6ヶ月）

XIII. その他

複合原子力科学研究所の研究組織と所属教員名、研究内容等については、
研究所ホームページ(<https://www.rri.kyoto-u.ac.jp>)を参照してください。

採用後は、複合原子力科学系に所属し、複合原子力科学研究所において勤務する。

京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。